

かみくげ 恐竜の里新聞

平成29年1月25日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第93号

上久下地域自治協議会
0795 78 0001

酉年を飛躍の年に！

上久下地域自治協議会会長 村上茂



上久下地域のみなさん、明けましておめでとございます。平成二九年の年明けは大変穏やかな天候に恵まれ、心身新たに皆さんご家族お揃いで新年をお祝いされたことと思います。

今年の干支は「とり年」。はばたく年、飛躍の年と云われます。が、一方では「とり年」は騒がしい、騒々しい年とも云われています。新年早々にはアメリカではトランプ政権が正式にスタートします。他にも、アジアやヨーロッパの指導者の選挙や交代劇があります。これら予想される混乱が日本の政治、経済に与える影響はまったく未知数です。が、私たちの丹波市は、昨年暮れに辻初代市長から二代目市長、谷口市制がスタートしました。三期十二年の辻市制下では当地

新しい年を迎えて

上久下自治会長 中島英一



上久下の「恐竜化石を活かしたまちづくり」に手厚い行政支援を受けてきました。丹波竜の里計画の最後の事業である「発掘現場周辺に展望台公園と川沿いの遊歩道」が三月末に完成し、式典を四月二日に地域の皆さんご参加のもとで行います。

丹波竜化石発見十周年が経過し、一連の事業に幕を下ろし、これから第二幕の始まりとして、新しい地域活性化事業の企画と実施を進めていきたいと思います。新生丹波市からも変わらぬ支援を受けながら皆さんの夢と希望の持てる年になるように努力したいと思えます。地域皆さんの変わらぬ自治協活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。この一年が皆さんご家族にとつて健康で、平穏無事な飛躍の年となることを祈念して新年のご挨拶とします。

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては新春を健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。旧年中は、各自治会長・公民館長様には地域の恒例行事・イベント等にひとかたならぬご尽力賜り、感謝申し上げます。少子高齢化の進んでいる上久下地域におきましても、高齢者と若者たちとの交流の場を設け、先代の知識・経験と若者の考え方等をお互い意見交換しあつて、Uターン・Iターン者が上久下地域に住みたいと希望される様な温もりのある地域にしたいものです。今現在、元氣村かみくげでは丹波竜の里として、今年度中に公園・遊歩道が整備され、4月にはじめには完成式典が開催されます。この様なさまざまな条件・地域性を生かし、今年の干支の酉にあやかつて「大きく羽ばたく」年にしたいものです。今後とも、上久下自治会長会のご協力を皆様にお願ひ致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もみんなの力を合わせて 頑張ります！！

企業組合元氣村かみくげ代表理事
柳川 義輝



平成23年6月に地域の皆さんの出資により「企業組合元氣村かみくげ」を設立してから今年で丸6年が経過しました。はじめは手探りの活動でしたが時間の経過とともにいろいろなことに挑戦してきました。化石発掘体験事業や発見現場の案内業務、川代公園の管理清掃業務を中心とした事業から軽食サービスの提供、恐竜グッズの販売、新鮮野菜市、都市との交流事業としてアンテナショップ元町マルシェの野菜の出荷、さらに丹波竜みそや米麴等の加工品開発事業等、その幅が少しずつ拡大してまいりました。地域自治協議会・村上茂会長の支援を受けながら地域の元気をかもしだす活動を今後も続けていきたいと思います。

少子高齢化や人口減少がどんどん進む中で、ともすれば上久下という地域が消滅してしまふような現状にあります。でも地域に住むみんなの目が輝いている、健康で笑顔が素晴らしいそんな地域を目指して事業展開をしていきたいと思います。「企業組合元氣村かみくげ」は地域の皆さんの法人です。みんなが出資して創った会社でもあります。この法人を中心に今後も地域発展の要になるよう頑張つてまいります。今年もみんなの力を合わせて頑張ります。

5回目の化石試掘調査を実施

上久下地域自治協議会は元氣村かみくげと協働で12月20日、21日の2日間に渡り、昨年10月に卵化石を発見した周辺で5回目の化石試掘調査を実施しました。調査には人と自然の博物館の研究者にも協力を頂き、地元ボランティア延べ20人が

参加。上久下小学校6年生は、地域学習の一環として初日に発掘の様子を見学し、柏原高校 知探コースの生徒は2日目に調査の手伝いをしてくれました。残念ながら卵の親恐竜の化石は見つかりませんでした。調査の何点か気になる物は発掘できました。調査隊長の村上茂さんは「県の本格的な発掘再開はまだ先になりそう。それまでは地元主催で年2回の試掘調査を続けていくつもりです。卵化石のように貴重な物が見つければ、本格的な発掘に弾みがつくと思います」と、今後の計画を話していました。



二十九年賀詞交歓会を盛大に開催

上久下地域自治協議会は1月9日に地域づくりセンターで、協議会各団体グループ代表と丹波市から谷口市長はじめ市職員、県民局代表、人と自然の博物館研究員など55名が集まり恒例の新春賀詞交歓会を盛大に開催することができました。岩屋城太鼓の勇壮な響きでオープニングし、箏の演奏と新春の舞で雅な雰囲気浸ったあと、谷口市長と県民局西岡参事、県立大学三枝准教授から新年の祝辞を受けました。昨年に引き続き大野電気さんのご厚意

で鏡開きを実施することができ、新年の門出がより華やかになりました。懇親の場ではコーラスくらんぼの皆さんのお陰で、楽しい時間を過ごすことができました。谷口市長は、「上久下では賀詞交歓会のオープニングから見ても女性の活躍が大変目立つ。村上会長にお願している男女共同参画を、これからも推進して欲しい。施策の見える化の点では観光拠点の強化を図っていきたい。丹波竜の里へたくさんの方が訪れてもらえるよう、バックアップしたい」と話されました。

平成29年 新春賀詞交歓会

上久下地域自治協議会



2月の予定

- ◆ 2月10日(金) 里づくり部会
午後7時30分から
- ◆ 2月12日(日) ふれあい映画会
午後7時30分から
- ◆ 2月15日(水) 自治会長会
午後7時30分から
- ◆ 2月24日(金) 桜まつり実行委員会
午後7時30分から
- ◆ 2月7日、14日、28日(毎火曜日)
恐竜時計台のカフェ
午前10時から売切れまで